

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	京都外大西高等学校
所在地	京都市右京区山ノ内苗町37
電話番号	075-321-0712

<p>(1) 建学の精神</p>	<p>「不撓不屈」 會津藩覺「日新館」の教育精神、則ちその「仕の教え」にあるところの「ならぬことはならぬものです」の精神を礎としている。 なし得ること、なさねばならぬ事を遂げるのは当然であり、たとえどのような困難に遭遇しても、不撓不屈の精神を以て断固として貫徹せよとの教えである。</p>																																										
<p>(2) 本校の特色及び 将来展望</p>	<p>建学の精神に基づきつつ、学校法人京都外国語大学の高等学校として、国際的な視野を持ち、人類の困難に立ち向かう生徒を育成する。 高水準の進学を目指す「グローバル特進コース（共学）」、向上心を養い勉学と部活の両立を通じてたくましさをも身につける「総合進学コース（共学）」、総合的英語教育と語学を生かしてより豊かな教養を育む「国際文化コース（共学）」、運動部活動を通じて強靱な心身の鍛錬にのぞむ「体育コース（男子）」の各コースが授業や海外研修など多彩な行事を通じてそれぞれの特色を發揮する。 将来はさらに京都外国語大学との接続を強めつつ、より多彩な個性を有する生徒を受け入れる。</p>																																										
<p>(3) ・令和6年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 あり なし</p> <p>・前回改定 令和 5 年度</p>	<table border="1" data-bbox="772 1056 1871 1466"> <tr> <td>【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>考查料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>150,000</td> <td>0</td> <td>510,000</td> <td>259,000</td> <td>769,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>510,000</td> <td>217,000</td> <td>727,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>510,000</td> <td>217,000</td> <td>727,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考查料		150,000	0	510,000	259,000	769,000	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					510,000	217,000	727,000		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					510,000	217,000	727,000	
【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考查料																																					
	150,000	0	510,000	259,000	769,000	20,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			510,000	217,000	727,000																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			510,000	217,000	727,000																																						
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>在校生徒数の動向及び令和2年度から準備を進め、令和5年9月に竣工した新校舎を使用しながら旧校舎解体および解体場所整備を進め、ICT教育推進の為の教育環境整備（教育機器類の充実を含む）の充実。また、運動施設の設備改修（特に照明器具のLED化）を進めながら、引き続き経常経費の見直しや削減などに取り組む。 以上の状況を精査し令和7年度以降の学費について検討を実施する。</p>																																										
<p>(4) 教育内容、施設整備の 改善・拡充等の状況</p>	<p>教育内容については、京都外国語大学との接続を更に進め、ICT教育を進める為の設備充実及び教員の指導力向上を図っている。現在実施している理解力向上の為の小テスト等の取り組み及び校内予備校への参加しやすい環境（金額無償）の継続推進。また、放課後に教科担当者配置の自習室を開放しているので、生徒の活用を一層促進し、理解力向上及び学力アップを推進して行く。 教員の若返りを図り、ベテラン教員との連携を強化しつつ教育力の向上に向けての研修に取り組む。 本校創立65周年（令和4年度）記念事業として、生徒の安心・安全を第一にICT教育環境整備を含めて令和5年9月に新校舎・体育館が竣工し、一層の設備充実を図った。令和6年度からもソフト・ハード面とも一層の充実を図る研究検討を押し進めている。</p>																																										
<p>(5) 令和6年度の保護者 負担軽減策及び考え方</p>	<p>学校会計外であったクラス費や実習費の見直しを行い、令和元年度入学生よりコース費として学費の一部として徴収を始めたが、令和5年度入学生からの維持費値上げに伴い、コース費での支出見直しを行い、学校負担を増やし、コース毎に減額した。 また、令和4年度よりグローバル特進を中心として校内予備校を保護者負担（一部学校負担）で実施していましたが、令和5年度からは全額学校負担として土曜日に開講し、全校生徒達が学べる機会を増やした。所謂、学校外での塾や予備校等にかかる経費削減に繋がると思われる。 既設の交換留学生の奨学金制度、学力及び運動優秀生徒に対する奨学金制度の精査と充実拡充を引き続き検討実施する。併せて、低所得者世帯への負担軽減についても検討実施を継続する。 また、令和4年度新入生からのipad購入については、保護者の一時的な負担軽減を考え一括購入ではなく36回払いとし、3期分納の学費と一緒に徴収と致しました。併せてipad用のキーボード等は自由購入とし、出来る限り軽減を図るように検討した。 なお、学費徴収は3期分納を原則としているが、就学支援金やあんしん就学支援金の対象確定が遅いために、授業料および維持費に関しては、確定後の徴収としている。（未確定時の4月徴収を回避し、合格発表後の2月から4月での徴収金額負担を減らせるようにしております。）</p>																																										
<p>(6) 今後5年程度の保護者 負担軽減計画</p>	<p>現行維持を継続しつつ、引き続き財務体質の強化・スリム化を図り、生徒に還元できる事を検討していく。法人本部においても寄付の増収を図りながら、高大で経費の見直し努力を行っている。財務状況についても、学園広報誌やホームページにて公開している。</p>																																										